

【トイレ】登録基準・自己申告事項まとめ

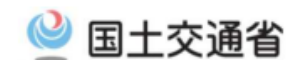
【該当する災害対応車両】

トイレトレーラー、トイレカー、トイレコンテナ等

登録基準	○ 便房が2以上設けられていること(ただし、バリアフリートイレの場合はこの限りでない。) ○ 「快適トイレ」標準仕様の11項目(以下)に適合していること。 ※⑦、⑧、⑨、⑩(鏡)、⑪は、車両派遣時に適合させる形でも可とする ①洋式(洋風)便座 ②水洗及び簡易水洗(し尿処理装置を含む) ③臭い逆流防止機能 ④容易に開かない施錠機能 ⑤照明設備 ⑥衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚(耐荷重5kg以上) ⑦現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示(バリアフリートイレの場合はその旨の表示) ⑧周囲からトイレの入口が直接見えない工夫 ⑨サニタリーボックス(女性用トイレに必ず設置) ⑩鏡と手洗器 ⑪便座除菌クリーナー等の衛生用品 ○ 室内について、<u>バリアフリーに配慮し、可能な限り段差の無い仕様</u>であるほか、<u>手すり等</u>が設けられていること。 【確認手法】上記基準に適合することについて、図面(設計図書、竣工図書その他これらに準ずる書面)、車両写真、各種認定書等で確認する
自己申告事項	○ 「快適トイレ」推奨仕様の6項目(以下)への適合有無 ⑫便房内寸法900mm×900mm以上(面積ではない) ⑬擬音装置(機能を含む) ⑭着替え台 ⑮臭気対策機能の多重化 ⑯室内温度の調整が可能な設備 ⑰小物置き場(トイレットペーパー予備置き場等) ○ 快適トイレ標準仕様⑦、⑧、⑨、⑩(鏡)、⑪に関し、車両派遣時に適合させる意思を有する場合は、その旨及びその対応方法 ○ 地面からトイレ室までの高さ ○ 個室の数(男女別数) ○ 女性用トイレ以外におけるサニタリーボックス設置の有無 ○ オストメイト対応の可否 ○ 小便器及び大便器の台数 ○ 温水洗浄機能の有無 ○ 外部電源の必要有無及び必要電気容量 ○ し尿処理装置の有無及びし尿処理方法 ○ し尿貯留タンク容量(リットル) ○ 給水タンク容量(リットル)及び必要洗浄水量(リットル/回) ○ 寒冷地対応の可否(配管保温の処理/スノータイヤ所持の有無/積雪耐荷重/断熱数値/暖房便座機能) ○ 車いす対応の可否(室内段差なし、間口80cm以上、室外との間に発生する段差を解消するためのスロープの設置(勾配1/12以下)が可能である等) ○ 災害対応車両の管理に必要な人員の有無及び管理の具体的内容 ○ 追加申告欄(自由記入:ISO19026への適合状況、床面から便座までの高さ等) 【確認手法】上記項目について、申請書、図面(設計図書、竣工図書その他これらに準ずる書面)及び写真、各種認定書等で確認する

【参考】快適トイレのイメージ

快適トイレの標準仕様イメージ



1. 快適トイレに求める機能

- ①洋式(洋風)便器
- ②水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置を含む)
- ③臭い逆流防止機能
- ④容易に開かない施錠機能
- ⑤照明設備
- ⑥衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚(耐荷重を5kg以上とする)

2. 付属品として備えるもの

- ⑦現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ⑧周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ⑨サニタリーボックス(女性用トイレに必ず設置)
- ⑩鏡と手洗器
- ⑪便座除菌クリーナー等の衛生用品

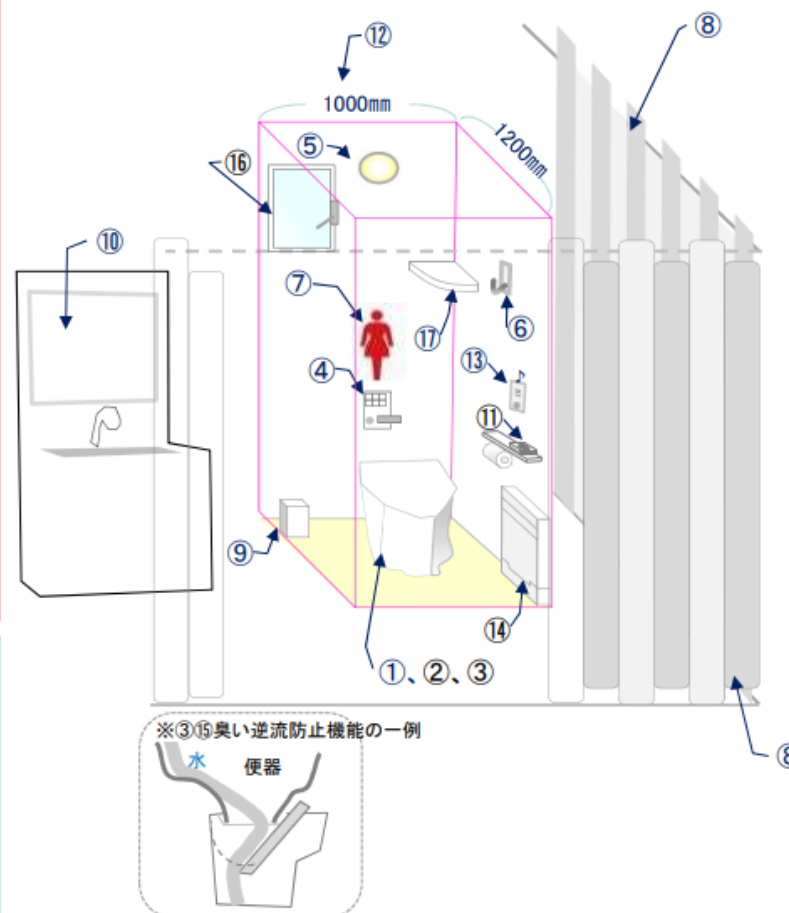
3. 推奨する仕様、付属品

- ⑫便房内寸法900×900mm 以上(面積ではない)
- ⑬擬音装置(機能を含む)
- ⑭着替え台
- ⑮臭気対策機能の多重化
- ⑯室内温度の調整が可能な設備
- ⑰小物置き場(トイレットペーパー予備置き場等)

最低基準として設定

⑦・⑧・⑨・⑩(鏡)・
⑪は、車両派遣時に
適合させる形で
可

＜イメージ図＞



→ 自己申告事項として設定